

ik

敬樹園だよりvol.52

eijuen



4

April

anniversary ceremony



獅子舞、楽しみにしてたのよ！



37周年 開園記念式典

平成31年4月19日（金）37周年の記念式典を行いました。ゲストには、昨年の夏祭りにもお越しいただき大好評だった「乱拍子」様をお迎えし、太鼓や迫力ある獅子舞の演舞等を披露いただきました！



迫力ある太鼓の音色が
皆さんに届きました！



獅子舞最高！



ありがたや！！



獅子舞には厄除けの意義があり、頭を噛まれると無病息災になるといわれています♪皆様頭をさげて、中には手をあわせて拝む方もいらっしゃいましたよ！これで新時代の幕開けが良いスタートとなりました！

平成が終わり令和の幕開けへ

平成最後の年となる本年4月、西円山敬樹園は37周年を迎えました。

開設は昭和57年4月、開設6年目に平成を迎えました。当時は、寝たきりの方や病気の方は病院へ入院されることが多く、敬樹園に入所されている方はお元気な方が多かったようです。ご利用者と一緒に、海水浴や温泉旅行へ出かけていた時代でした。

平成12年介護保険法が開始となり、それに伴い、要介護1～5までの方が入所できる施設となりました。寝たきりや認知症の方など、これまで病院に入院されていた方々も、施設へ入所されるようになってきました。その一方、まだまだ歩ける方も多くいらっしゃり、バスで雪まつりや、お弁当を持って札幌さくらんどへ行くこともありました。毎月1回夕食後には、居酒屋行事としてお酒やカラオケも楽しまれていました。その頃から徐々に入所される方の重度化が進んでいきました。車椅子や寝たきりの方が優先的に入所となり、認知症の方も多くなりました。今までのように、

大勢で行う行事を見直す時期ともなりました。要介護1の方と要介護5の方では楽しめる行事にも差があり、どちらの希望も叶えることが出来るよう、個別や少人数での行事を多く行うようになりました。

平成27年、介護保険法の制度改正に伴い、特別養護老人ホームの入所要件が、要介護3から5までの方と引き上げられました。平成31年4月現在の敬樹園在り所者の平均要介護度は3.9と、要介護4や5の方が大半を占めるようになりました。施設入所者の重度化がすすむ一方、少子高齢化に伴う人材不足は介護業界のみならず、日本全体で深刻化しています。

平成が終わり、新しい時代を迎えようとして
いる今、西円山敬樹園
も新しい時代を迎え
ようとしています。

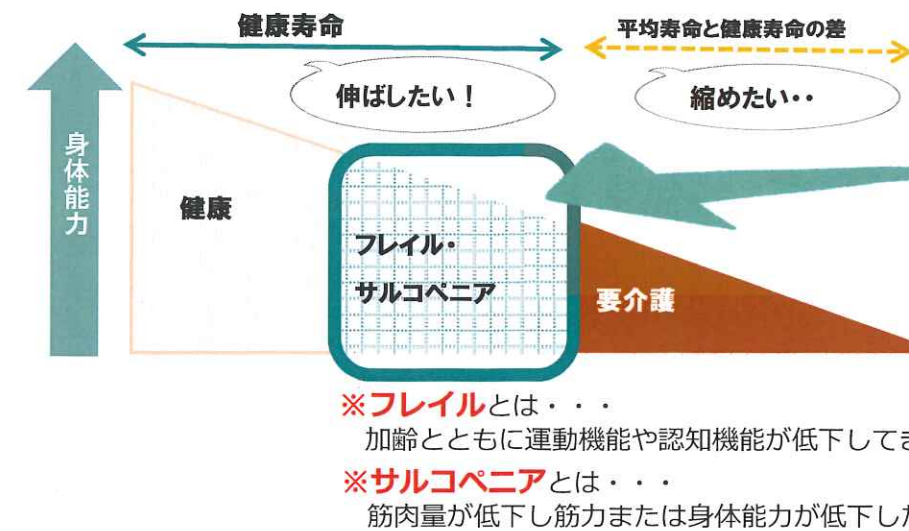
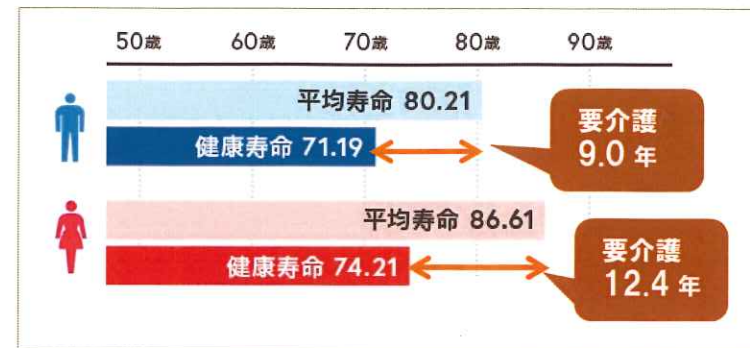


開設当時の西円山敬樹園の様子



元気で暮らせる期間を「健康寿命」といいます！

私たちの寿命は人生 90 年に手が届こうとしています。
しかし、自立した生活を送れる期間「健康寿命」が、平均寿命より男性は約 9 年、女性は約 12 年も短いことが分かっています。これは医療や介護を必要とする期間が、平均で 9～12 年もあるということです。いつまでも元気に過ごすためには「健康寿命」を延ばすことが必要なのです。



ここが重要！！

身体機能が低下し筋力または身体能力が低下すると、活動量が減少し、閉じこもりがちになり、認知機能の低下・低栄養、そして身体機能が低下、とフレイルの悪循環を招く恐れがあります。

住み慣れた

我が家で

地域で

自分らしく生活をしていくには？



介護予防センターの役割



※札幌市介護予防センターイメージキャラクター

介護予防センターは、札幌市が高齢者福祉施策である「一般介護予防事業」を社会福祉法人や医療法人等に委託している公的センターです。地域の介護予防の拠点として、高齢者の方々が住み慣れた地域でいつまでも暮らせるように介護予防教室を開催しています。合わせて、地域が自主的に起こす介護予防活動の支援や地域の高齢者の身近な相談窓口の機能を担い、市内には53か所の介護予防センターが設置されています。

介護予防センターは、札幌市から定められた地区を担当し、配置される職員は保健福祉職の資格を持つ専門職とされています。地域福祉活動団体や関係機関とネットワークを構築しながら、適切な制度やサービス機能等の利用をご紹介させていただきます。介護予防センターは公的センターにて、中立・公正な立場でご紹介致します。



転倒予防

認知症予防

閉じこもり予防

栄養改善

口腔機能向上

介護予防センター

要支援
1・2の方
↓
介護予防
サービス
↓
地域包括
支援センター

地域包括
支援センター



民生委員児童
委員協議会



サロン活動



福祉のまち
推進センター



老人クラブ



地域福祉活動と連携・協力し、介護予防事業等を通し、介護予防の重要性を啓発・普及していきます。

要介護1～5の方
↓
介護サービス
↓
福祉施設等

福祉施設等



*介護予防センターに期待される

健康寿命を延ばす取り組み！*

1) 介護予防活動空白地区の解消！

地域の会館が遠く介護予防教室に参加できない等の理由で、介護予防教室に参加できない方の拠点作り。

2) 高齢者が自主的に取り組む運動グループの立上げ！

介護予防センターが実施する介護予防教室以外に、セルフケアを目的に自主的に活動するグループ作り。

3) 地区地域ケア会議を活用した地域の課題解決！

地区地域ケア会議は、地域が（連合町内会や単位町内会）が共通してかかえる高齢者にかかわる課題を行政・社会福祉協議会・地域包括支援センター・地域福祉活動団体等と話し合い、解決に向けた取り組みをおこないます。

介護予防活動にぜひご参加ください！

2
February

events album

3
March

ドンドン！太鼓の音とともに鬼が現れました！立ち上がり勢いよく「鬼は～外！」と玉を投げつける方もいれば、びっくりして固まってしまう方も！
皆さんの頑張りと巫女さんのおかげで今年も無事鬼退治ができました！



雪だるまを見るなり笑顔になって「冷た～い！」と触ってくれました！皆さん子供の頃によく作って遊んだ感覚があるようで、「固いねー」と言いながらべしべし叩いて感触を楽しまれていました。



期日前投票も
しました～！



春近し♪

「何食べれるのー？」と心待ちにされたお料理会。「お好み焼き」に「アイスクリーム」「おしるこ」まであって、どれにしようか迷っちゃう！といいながら、甘いものは別腹？で、たくさん食べる方続出！お汁粉が大好評でした！



events schedule 2019年度

春

■開園記念式典(4/19)

たくさんのご参加
有難うございました。

■園庭お花見散歩

今年の見頃はいつかな？
ぽかぽか陽気に包まれながら、お花見しましょ♪



■花火大会(7月下旬)

夏の風物詩といえば花火！
た～まや～♪



秋

■出前お食事会
(9～10月)

やはり人気はお寿司かな♪
ご家族様もぜひ一緒に♪
(お1人1回)



■クリスマス会(12/25 水)

■餅つき(12/26 木)

本物の杵と臼で餅つきを
懐かしんでいただきます！



■節分(2/3 月)

■雪とふれあう会(2/12 水)

4
April5
May6
June7
July8
August9
September10
October11
November12
December1
January2
February3
March

■外出行事(5～8月)

お身体にあわせた行き先で
ランチや景色等を楽しんでいただく予定です♪
回転寿司や動物園、今年は市電貸切なども検討
しています。ご家族様も同行できますので、お
気軽にお問合せください。



■夏祭り 7/6 (土) 開催！

焼き鳥などの出店もたくさん♪
ボランティア様による余興など
敬樹園最大のイベントです！



■敬老祝賀会(9/13 金)



■秋の味覚祭(11/11・12・21・22)

ほくほく焼き芋で
食欲の秋を満喫週間♪
園児たちも遊びに
来てくれます♪



■新年交礼会(1/6 月)

お屠蘇で新年をお祝いします

■お料理会(3/10 火・3/17 火)

club schedule

ボランティア様のご協力により様々なクラブ活動もあります♪

音楽	カラオケ	フラワー	縫い物
第1・3月 10:00～11:00	第1木・第4月 10:00～11:00	第2木 10:00～11:00	毎火・水 10:00～11:00

喫茶店	ボランティアドッグ	イトーヨーカドー
第1・3金 10:30～15:00	第4土 10:45～11:15	5/10(金)と 10/11(金)開催！
第2・4火 14:00～16:00	普段見せない素敵な笑顔 をされる方も多いです♪	14:00～15:30 ※その他の月は注文制

その他、行事が少ない月
や、クラブ活動がお休みに
なる冬期間など、ゲームや
お散歩など季節にあった活動
を「お楽しみクラブ」として不
定期に開催しています！

17組のご家族に参加いただきました！

3/2 (土)

たくさんのご家族に参加いただき、有難うございました！
ご要望の多かった内容をもとに、スライドや実演も交えながら説明させていただきました。参加後のアンケートでは、大変わかりやすかった！継続して行ってほしい！などのご意見をいただきました。



家族会スケジュール

1. ケアプランが出来るまで
- 2・1日の過ごし方について
- 3・災害対応
4. 行事報告



「噛む」「飲み込む」ことが苦手な
方のために工夫された安全なおも
ちを使った大福をご試食いただき
ました！



スライディング
ボードでご利用者も
職員も負担なく♪



車いすからベッド
への移乗等をご家族
にも実際に体験して
もらいました！



昨年の地震時や、土砂災
害警報が出た際の対応
などをご説明させてい
ただきました。万一に備
えての避難訓練や停電
時にも非常発電ができ

るシステム・非常食などの備蓄用品などの説明に安心したとお声を頂戴しました。また、質問も多く寄せられ、関心の高さを伺いました。今後も、安心・安全に備えて取り組んで参ります。

異動ご挨拶

5月より、手稲の施設へ異動することとなりました。皆様に支えられ、平成12年から今日まで敬樹園で働くことができました。入職当時より、ご利用者や職員も入れ替わり、敬樹園の生き字引、お局と言われて参りましたが、私も新天地で新規一転、新入職員のような気持ちで頑張っていこうと思います。皆様にどこかでお会いできることを楽しみにしております。本当にありがとうございました。

生活支援課 主任
施設ケアマネージャー
高澤 美里



退職ご挨拶

平成27年3月より、敬樹園にお世話になりましたが、高齢で中途採用して頂いたこともあり、4年で早期定年退職させて頂くことになりました。在職中は、ご利用者様、ご家族の皆様・地域の皆様には本当に易しく受け入れて頂き、心より感謝申し上げます。第二の人生、知力・気力・体力があれば、もうひと頑張りするつもりであります。顔を見かけましたら、お気軽に声をかけて頂きたいと思っております。本当にありがとうございました。

経営管理部 経営管理課 兼
生活支援課 課長
堀 雅之



編集
後記

「明日への希望とともに、一人ひとりがそれぞれの花を大きく咲かせる時代となりますように。」という願いがこめられた新元号「令和」。とっても美しい響きにお祝いムードもより高まったような気がします。広報誌「敬樹園だより」も様々な職員で編集しておりますが、美しい調和を築きながら、ホームページ等と合わせ、皆様に、より一層満足していただける内容をお届けできるよう励みたいと思います。(広報委員 CN)